

一般社団法人文化資産デザイン研究推進機構

「京, 七条仏所跡フェスティバル」

事業目的・概要

「京町家田中家」（七条高倉）を舞台に、京都市立芸術大学の学生や様々な団体と連携し、演奏会や制作ワークショップを目的としたフェスティバルを開催する。地域住民や小中学生に参加いただき、学生と交流する場とすることで、地域と大学をつなぐ「ブリッジ活動」の役割を果たすことを目指す。

今後の予定・次年度以降の事業展開

京町家田中家において、次年度も京都市立芸術大学の音楽学部演奏、美術学部の個展、ワークショップを予定している。また京都美術工芸大学とのコラボレーションも検討する。地域市民や小中学生をお招きして音楽と芸術文化に触れていただきたいと思う。

事業成果

京都市立芸術大学の学生が、京町家田中家（七条高倉）にて活動している。2025年8月には、20名の子どもたちを対象に岩絵具を使った日本画制作、漆の墨流しといった「京町家ワークショップ」を実施。9月には、同大学美術学部生が企画し、音楽学部の3組の演奏者が「京町家の音楽祭」を開催。歴史ある京町家の空間で奏でられる演奏が、学生や地域住民へ歴史ある京町家での貴重な体験と喜びを提供した。

具体的な課題やつながりたい団体イメージ

本年の「京町家ワークショップ」「京町家の音楽祭」は、地域住民の方々からの評判も良く、次回リクエストもいただいている。是非、京都市立芸術大学生を集め開催したいが、有志の学生が集まり難い状況。興味のある学生の参加を広くPRしていきたいと思う。

